

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



2025年12月26日
商工中金

災害発生時の様々なニーズに対応できるテントやシート類を供給する 京都府テントシート工業組合を金融面からサポート

株式会社商工組合中央金庫（本社：東京都中央区、代表取締役社長：関根 正裕 以下商工中金）の京都支店は、京都府テントシート工業組合（本社：京都府京都市、代表者：紀伊馬 芳則）に対し、災害発生時に必要なテント・シートなどの緊急支援物資の仕入資金枠1億7,000万円を開設しました。

同組合は、京都府内のテント・シート等帆布製品の製造・加工・販売業者など14社で構成し、組合員の経営安定化や合理化を支援しています。

同組合は、2025年12月に京都府と「災害時等における物資の供給に関する協定書」を締結しました。この協定に基づき、同組合は、災害発生時に京都府からの要請により、必要なテント・シート類、避難所でプライバシー確保のための間仕切りなどを被災者に供給します。

商工中金は、このような災害発生時の取組みが被災地の復興・復旧に貢献するものと考え、独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部と連携し、同組合の連携事業継続力強化計画策定をサポート。同組合が迅速かつ機動的に資金の出し入れができるコミットメントラインを開設し、必要な資金を供給するスキームを構築しました。これにより災害発生時において、テント等の物資を供給する組合員に対し、緊急かつ安定的な資金供給が可能になります。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業組合や中小企業の皆さまの地域活性化に貢献する取組みをサポートしてまいります。

【京都府テントシート工業組合の概要】

所在地	京都府京都市左京区東大路仁王門下る北門前町499-2
代表者	紀伊馬 芳則
出資	168万円
組合員数	14社（2025年3月時点）
設立	1979年12月



【同組合のテント】